

# コメディカルによる足病早期発見システム

## 「北河内連携フットスキャン」

### の参加施設募集について

我々関西医科大学総合医療センター血管外科およびフットケアチームでは、コメディカルレベルでの足病早期発見システム「北河内連携フットスキャン」を創設することにいたしました。これは現在当院で行っているシステムの拡充版で、日頃患者の近くで接してられるコメディカルを主体に早期に足病を発見し、必要な治療の方向性、ケアの実施方法、患者の注意点などに関して助言申し上げるシステムです。

このシステムの特徴は①日頃診療でお忙しい医師のみなさまに代わり看護師などメディカルスタッフによる発見・連絡・コンサルトシステムであること（当院での受付窓口も看護師ですが血管外科医などとの協議の上お返事致します）、②正式な診察依頼の前のコンサルトであること（我々からの返答には受診の必要性、緊急性、当該診療科、日頃のフットケアの方法などが含まれておりそれを参考にして診療方針を個々の施設でお決めいただくものです）、③システム使用費用はいただかないこと、④通常の患者紹介受診とは独立して行っていること（通常の患者紹介は当院地域医療連携室経由で行っていただきます）などです。

事前のアンケート調査によるとこのような連携が必要と考える近隣施設は30施設にも上ることが判明し、早急に開始することが我々の義務でもあると考え実施に至りました。なにぶんこのようなシステムは全国的に見ても他に類のない画期的なものですので完成までにはまだまだ紆余曲折があるかと思いますが、みなさまのご協力を得て必ずや全国の足病診療施設のプロトタイプとなるべきシステムにしていくつもりでおります。

どうか我々の当システム運用における趣旨をご理解いただきご参加いただけるようお願い申し上げます。参加におけるご質問やご意見などありましたら、メール、電話などどのような方法でも結構ですのでどうぞ遠慮なくご連絡ください。

みなさまとともに足病から北河内地区はもとより全関西地区の患者を守るため努力して行く所存でおりますので、ご支援よろしくお願い致します。

関西医科大学総合医療センター 血管外科 教授  
フットケアチーム 代表  
駒井宏好